



や ま むらさきに う み あ お く

山 紫 海 碧

第 26 号

東村立有銘幼・小学校

令和4年11月4日(金)

発行者:園長・校長 平良 智

「けてぶれ」「けしぶか」宿題革命!

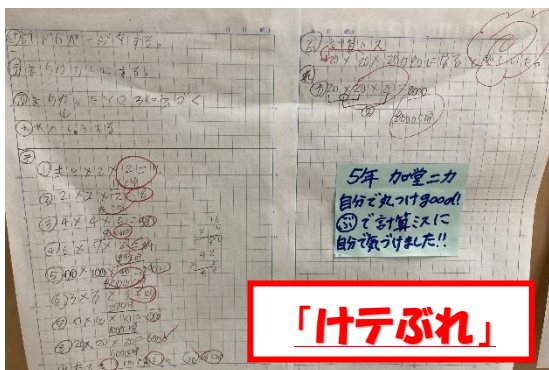
今週の月曜日に、家庭学習(宿題)について全体朝会をもちました。これまでの家庭学習とは違う取り組みを今年度からスタートしています。年度も折り返し地点にきましたので、もう一度家庭学習についての確認を行いました。

これまでの家庭学習(宿題)といえば、先生から与えられた課題をこなすというイメージが強かったと思いますが、今年度はそれを改め、子供が自分に必要な学びを、考え計画、テスト、分析、練習のサイクルを回す「自立した学習者」を目指すための宿題革命を起こしたいと考えています。自分にあった学び方を確立し、その努力の積み重ねが「勉強って楽しい!」に変わっていけばと、現在取り組んでいるのが「けてぶれ」という学習法です。この「けてぶれ」は兵庫県の小学校教師、葛原 祥太(くずはら しょうた)氏が提唱した学習方法で、今注目を集めている宿題革命です。本校でも宿題の在り方はこれでいいのかと悩んでいる時に合ったのがこの学習法でした。

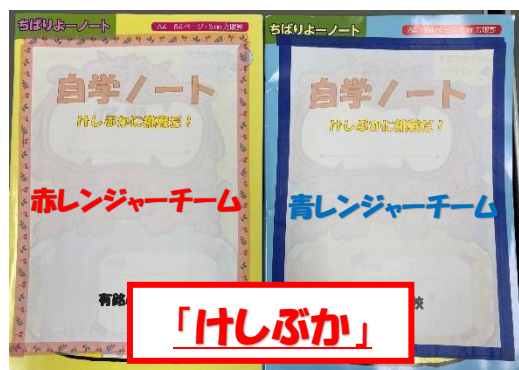
け…「計画」 テ…「テスト」 ぶ…「分析」 れ…練習 このサイクルを回すのです。学習の計画を立て、問題を解き、何がいけなかったのかを考え、乗り越えていくために努力する学習法!それぞれの頭文字をとって、「けてぶれ」です。主に3年生以上が取り組みます。宿題をやらない日を自分で決めてもOKにしています。そこには理由があるはずで、家庭では、理由を聞いてあげてください。そして任せてみてください。

あわせて、「けしぶか」というものも進めていきます。これは、自分の好きなこと、興味のあることを調べてまとめていくものです。これは、赤レンジャーチーム、青レンジャーチームそれぞれでノートをリレー方式で繋いでいきます。赤レンジャーチームは莉さんから、青レンジャーチームはニカさんからスタートしています。お友達の好きなこと興味のあることを知ったり、認めたり、学んだり、まねしたり、多くの刺激になってくれることを期待します。

どうぞ、保護者のみなさん、お子さんに「けてぶれ」「けしぶか」ってなあにと尋ねてみてください。そして激励をお願いします。ノートが回って来たら、ぜひご覧になってみてくださいね。



「けてぶれ」



「けしぶか」